

市長の政治姿勢、公約について

庄司勝義



質問 ↓ 農林業、こども、高齢者施策について。

答弁 ↓ 市域も広がり農林業従事者の割合も高まり、農林業が基幹産業と考えている。農工商連携による六次産業や高付加価値化など、また、木材利

市長の公約の実現は

公明党津山市議員 岡安謙典



質問 ↓ 公約で示された木造住宅建築、太陽光発電設置への助成の取り組みは。

答弁 ↓ 地域産材を使った木造住宅への補助は、林業や木材産業の振興に有効。総合計画の中に新築住宅への補助事

新しくスタートした津山市、その行方は

みどりの会 竹内靖人



質問 ↓ 県北の雄都としてどんな思いを持っているか。「すぐれたまち」にしていくために何が必要と考えるか。

市長 ↓ 津山市は県北の中核都市としてその役割を担っており責任も重い。様々

汚水処理及び高齢者雇用について

市民と歩む会 野村昌平



質問 ↓ 下水道などの汚水処理計画の見直しや汚泥処理の現状と経費削減策は。

答弁 ↓ 本市の汚水処理は公共下水道と農業集落排水及び合併浄化槽により百

市長の公約の実現は

な課題、経済環境も厳しい中、新たな時代環境の中で県北市町村が連携し取り組むことが必要である。「対話と相互理解」を基本にリーダーシップを発揮したい。

質問 ↓ B級グルメフェスタが一過性のも

市長 ↓ 全国から集まる多くの方々に「つやま地域産品まつり」などにおいて、津山産の農畜産物を知ってもらい、一過性のこととしないためにも、地域農業の発展と担い手の確保・育成を図りたい。

市長の公約の実現は

%の整備を図る。下水道計画の見直しは検討中だが、人口減少、厳しい財政事情等の社会情勢の変化に対応し、汚水処理手法の選択で将来、財政負担の軽減を図る。汚泥は環境リサイクルのため堆肥化している。この処理に六千七十万円を要しているが、運搬及び処分委託単価の引き下げや据え置きを実施している。下水道公企業会計は現在研究中。

質問 ↓ 高齢者雇用の取り組みは。

答弁 ↓ 新設の就労相談コーナー及び圏域無料職業紹介センターとシルバー人材センターで対応している。